

NUBIC知的財産情報開示

開示日： 2014年10月31日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

	出願番号	2014-008351	整理番号	11104.2	担当者	松岡 義人
表 題	音響インテンシティ測定方法および音の方向検出手法					
技術分野	電気・電子	土木・建築	ロボット		製造技術	
適用製品	音源探査装置, 騒音監視, ロボット					
目 的	音響インテンシティーを計測することによって, 音響エネルギー流や音の到来方向を把握することが出来る。たとえば, 騒音源探査や騒音監視, ロボットの耳をはじめとして様々な分野に応用可能である。しかし, 従来は音の周波数によってマイク間隔を変更する必要があり, 低音から高音まで広い音域を一度に計測できないといった課題があった。そのため, この課題を解決したインテンシティー計測法を提供する。					
技術概要	本発明は, 音源の3次元方向を探査できるマイクシステムに関するものである。4つの単一指向性マイクを正四面体の原点と頂点を結んだ4つの方向に向けて近接設置し, 各マイクの向きベクトルに音響エネルギーを乗じてベクトル合成する。その合成ベクトルによって音源方向と音源の強さが分かる。また, このシステムによって音響インテンシティを測定することができる。 本手法は, 複数の無指向性マイクを使う従来手法の問題点を解決する以下の特徴を有する。 <ul style="list-style-type: none">・音の波長に左右されず, 低音域から高音域まで同じ角度分解能である。・マイク間隔が必要無いのでサイズを極めて小さく出来る。・方向別感度を利用する手法なので, 複数マイクの位相特性を揃える必要がない。・音源の種類を選ばず, 複数音源の方向をリアルタイムに分離検出できる。・3次元方向が4つのマイクで検出できる。					

技術移転等をご希望の場合は, 下記事項をご記入の上, 本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

面談希望日時	<input type="text"/>				
(ふりがな) 氏 名	<input type="text"/>				
会社名	<input type="text"/>				
所 属	<input type="text"/>	役職	<input type="text"/>		
電話番号	<input type="text"/>	FAX番号	<input type="text"/>		
E-mail	<input type="text"/>				
連絡事項	<input type="text"/>				



【申込み・問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp